

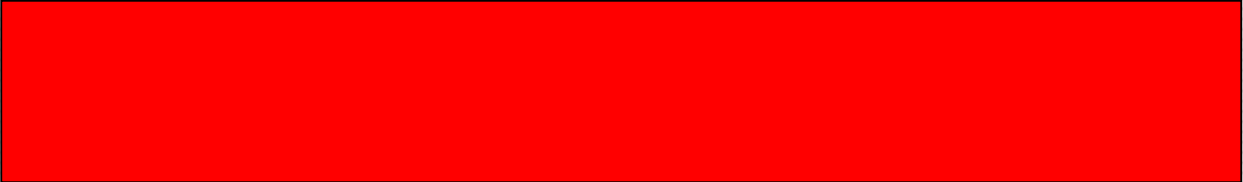

兵庫県高等学校教育研究会 英語部会 平成17年度研究大会

「授業改善のためのICT活用
ー英語授業研究サークルの取り組みー」

兵庫県立相生高等学校 小笠原良浩

英語授業研究サークルについて

アクションリサーチの手法を用いて、日々の授業のあり方について考え、ICTを活用することにより、英語授業の活性化と改善を図ることを目指したサークルです。



英語授業研究サークルについて

□ メンバー → 22名

大学教員、高校教員、中学校教員

英語担当指導主事、民間事業専門家

□ 研修会頻度 → 毎月1回

□ 研修場所 → 県立教育研修所

□ 研修内容 → ビデオによる授業実践発表
ICT活用方法に関する講義

アクション・リサーチとは

①これまでの英語授業の課題、改善点を洗い出す。
(授業方法、内容、指導法等)

②改善策を検討し、その際、ICTが活用できないか
を探る。(授業計画、指導案の立案)

③改善授業を実践し、内省、観察を行い効果を探る。

④英語授業改善のための、有効かつ現実的なICT活用
方法を提案、発信する。

・ビデオ録画

・ジャーナル

・アンケート

研究の概要

- ① 個別音源を使用したシャドーイング授業(高2)
- ② 普通教室でPC・プロジェクターを使用した授業
(速読直解用ツールの開発)(高2)
- ③ 電子黒板を使用した授業(中2)
- ④ プロダクション活動用コンテンツの開発

①個別音源機器

課題： 一斉シャドーイングの問題点

- ・まわりの生徒の音がうるさい
- ・各生徒の能力差に対応できない

改善策： 個別音源機器の使用

- ・イヤホンからの音声に集中できる
- ・2つのスピードを用意して、各生徒に自由に選択させる
- ・不得意な箇所を集中練習できる

①個別音源機器



Tr.	English	日本語	1	2	3
1	We all want to say at some time or another that we would like to have a drink.	私たちはみな～言いたくなる、いろいろなときに一杯飲みたいと。			
3	Or / we want to say that the post office is in the second street on the left, and that we don't like the latest pop song.	あるいは、私たちは～言いたくなる郵便局は2番目の通りの左側であるとか、最近の流行歌は好きではないと。			
5	Conveying and exchanging information and opinions of this kind are very necessary.	この種の情報や意見を伝えたり、交換したりすることは極めて必要なことである。			
7	However, / we are also concerned about our relationship with other people.	しかしながら、私たちはまた、気にかけているのである他人との関係について。			
9	Sometimes / our relationship is chosen by what society expects: if we are a leader of a group, then we expect to do and say certain things.	時々、私たちの人間関係は決まる社会が期待するものによって、もし私たちがあるグループのリーダーであれば、私たちはある一定の事柄をしたり言ったりするよう期待される。			
11	Similarly, / other people expect us to behave in a certain way and they take it that we are "the leader".	同様に、他の人は私たちが一定のやりかたで行動するのを期待し、そして彼らは、私たちが「リーダーである」と思うのである。			
13	There are many other plain roles: boss, customer, teacher, parent, young person, etc.	他にもはっきりした役割がたくさんある。上司、客、教師、親、若者などである。			



①個別音源機器

Lesson Plan(4) 公開授業

Date: September 27, 2004 (2nd Period)
 Class: 2-5 (International Information Course)
 Number of Students: Boys: 11 Girls: 29 Total: 40
 Textbook: MAINSTREAM II Lesson: 8 "The Roles People Play" part 1
 Aims of this lesson: To let the students know that there are three types of characters within a single person, and think how each character plays its role.
 Allotted Class Periods for this lesson: 8 lessons
 (This class is the 2nd period of the allotted periods.)

Objectives as Teacher: To encourage students' interaction To focus on "vocal reading practice" by using silicon audio device Objectives for Students: To read the textbook aloud To read English at a natural speed and with natural intonation To try to memorize each English sentence Teaching Points: Listening exercise Vocal reading exercise Teaching Aids: 20 silicon audio sets			
Procedures: teacher	students	Time	Assumptions:
Greetings		1min.	
Check of the workbook The teacher gives the students answers to a workbook. He moves around and checks if the students have prepared for today's lesson.	The students check their answers in their workbooks	6min.	The workbook will help the students understand the textbook before the lesson. Teacher's check will prevent the students from getting laziness.
The check of E-J translation and Silent Reading The teacher moves around and answers the students' questions.	The students come to the front to get E-J translation sheet when they have finished checking their workbooks.	5min.	E-J translation sheet will save time that would be needed to translate each sentence out loud.
Individual Vocal Reading The teacher moves around and checks which words are difficult for the students to pronounce.	The students practice reading aloud by themselves, and check the pronunciation of words that are difficult for them.	2min.	These activities will help the students focus on the unfamiliar words.

生徒の感想



②PC・プロジェクターを使用した授業

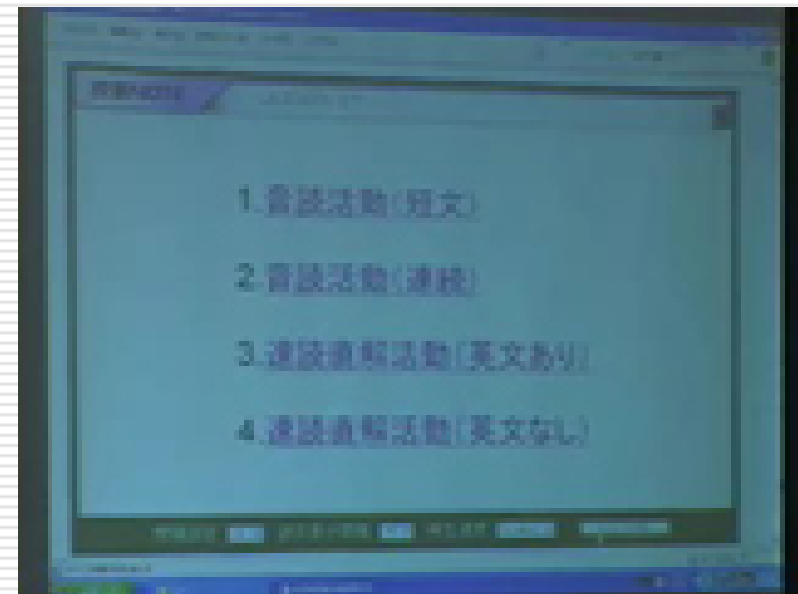
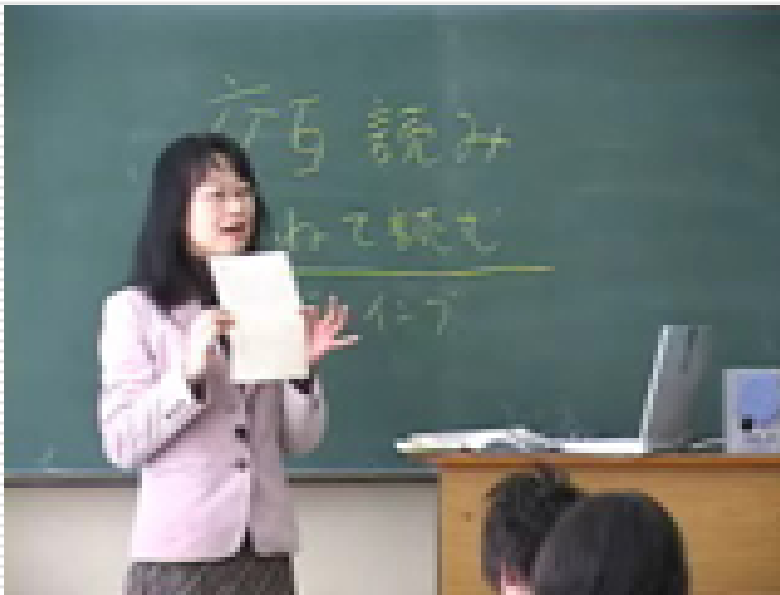
課題： 文法訳読式授業からの脱却

- ・和訳中心の単調な授業
- ・一斉音読の際、生徒の声が小さい

改善策： プロジェクターとスクリーンの使用

- ・速読直解の英文解釈方法を導入する
- ・生徒に顔を上げさせて音読させる

②PC・プロジェクターを使用した授業



速読直解ツール使用方法

②PC・プロジェクターを使用した授業

□ 良かった点

- ・音声と文字情報の同時提示
- ・情報提示の自動化
- ・音声の速度変化が可能
- ・黒板より多くの情報を提示することが可能

□ 今後の課題

- ・スクリーンの見えにくい席がある
- ・音声聞き取りにくい
- ・準備物が多い

②PC・プロジェクター(生徒の感想)

□ 良かった点

- ・ポイントがわかりやすい。
- ・全文を訳すより、大事なところに時間をかけてやりたい
- ・訳をするほうが覚えられると思っていたけど毎回単語や本文を読む方が覚えられる
- ・音声は早くて聞き取れなかったが、続ければ覚えられそう

□ 改善すべき点

- ・文字が見にくかった
- ・音読のスピードが速くて、ついていけなかった
- ・全員で前を向いて読むのは恥ずかしい
- ・音読に力を入れすぎのような気がするので、もっと訳や文法に力を入れてほしい
- ・もっと単語練習に力を入れてほしい

③電子黒板を使用した授業

課題： 講義式文法授業からの脱却

- ・コミュニケーションに役立つ文法指導ができていない

改善策： 電子黒板の使用

- ・現実場面を意識した文法説明と活動において、オーセンティックな教材を使用し文法知識の活性化を図る
- ・自己表現活動を行い、定着を図る

③電子黒板を使用した授業

比較級の授業



商品を提示して教師が行うロールプレイ



電子黒板を用いた生徒の発表とフィードバック

③電子黒板を使用した授業

□ 生徒の感想

- ・黒板を使う授業よりも説明がわかりやすい
- ・とても楽しかった
- ・声に出して目標文法項目を使うと、よく理解できた

□ 教師の課題

- ・使う側のスキルアップ



メーカーの支援、講習会への参加

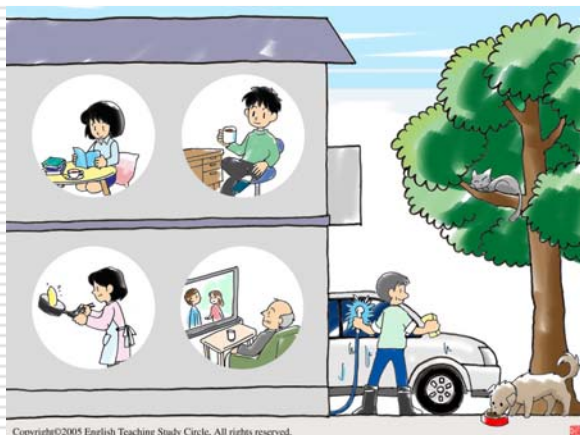
- ・こちらが望む機能の追加をメーカーに要望していく

④プロダクション活動用コンテンツ

- 学習指導要領との関連
- 様々な場面
- 複数の内容の会話を同時展開
- 言語の使用場面、機能、文法
- レベル
- 授業での活用
- 評価における使用



④プロダクション活動用コンテンツ



- 絵が分かりやすい。
- 楽しくて、覚えやすい。
- 絵を見て授業が出来るので、イメージが付きやすい。
- どうやって表現したらいいのか、とまどった。
- 電子黒板のペン機能も使ってほしかった。

英語授業研究サークル

□ URLは以下の通りです

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~h16Eng/>

デジタルコンテンツはCD-ROMでも提供しています。
ご希望の方はお申し出下さい。(アンケート付き)

メンバー募集中！
興味のある方は是非ご連絡ください。

